Outlook2016 設定手順

インストール後、初めて起動したときにおこなうアカウントの設定手順です。

1. 「Outlook2016 へようこそ」が表示されます。「次へ」を押します。

| Microsoft Outlook 2016 へようこそ | | |
|---|---|--|
| | | |
| | | |
| Outlook 2016 へようこそ | | |
| Outlook は、電子メール、予定表、連絡先、仕事などの管理に役立つ強力な機能を備えた/ ーソナル アシスタントです。 | ۴ | |
| 使ってみましょう。次のステップでは、電子メール アカウントを追加します。 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセノ | ۶ | |

2. 「電子メールアカウントの追加」が表示されます。「次へ」を押します。

| Microsoft Outlook アカウントの設定 | × |
|--|---|
| 電子メール アカウントの追加 | × |
| Outlook を使って、所属している組織の Microsoft Exchange Server や、Microsoft Office 365 に含まれる Exchange Online のアカウント どの電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか? ④ はい(文) 〇 いいえ(<u>O</u>) | な |
| < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル | ŀ |

3. 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」を選択して、「次へ」 ボタンを押します。

| | アカウントの追加 | × |
|--|---|-----|
| 自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定する | か、または他の種類のサーバーに接続します。 | × |
| 〇 電子メール アカウント <u>(A)</u> | | |
| 名前(<u>Y</u>): | 例: Eiji Yasuda | |
| 电子メール アドレス(E): | 例;eiji@contoso.com | |
| パスワード(円): | | |
| AAUTIOPERGAULT, | インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。 | |
| ● 自分で電子メールやその他の | サービスを使っための設定をする (手動設定)(<u>M)</u> | |
| | < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャ | ンセル |

4. 「POP または IMAP」を選択して、「次へ」ボタンを押します。

| アカウントの追加 | × |
|--|-------|
| サービスの選択 | × |
| ○ Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A) Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします ● POP または IMAP(P) POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します | |
| < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > | キャンセル |

5. 下図または下表を参考にして各項目を正しく入力・設定し、最後に「詳細設定」ボタンを押します。 (アカウントの種類は IMAP 使用で解説しています。)

| アカウントの追加 | | | |
|---|--|--|--|
| POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー | バーの設定を入力してください。 | Ϋ́, | |
| ユーザー情報 | | アカウント設定のテスト | |
| 名前(<u>Y</u>): | 都市 太郎 | アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します | |
| 電子メール アドレス(<u>E</u>): | @tcu.ac.jp | 06.7* | |
| サーバー情報 | | アカウント設定のテスト(工) | |
| アカウントの種類(<u>A</u>): | IMAP 🗸 | 「「欠人」をないがしたとつから、た役字を自動的にテフトする | |
| 受信メール サーバー(<u>I</u>): | mail.tcu.ac.jp | (S) | |
| 送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>): | smtp.tcu.ac.jp | | |
| メール サーバーへのログオン情報 | | | |
| アカウント名(<u>U</u>): | de la companya de la | | |
| パスワード(<u>P</u>): | ***** | オフラ1 ストレ (おくXール: 9へ) | |
| ☑ パス5 | ワードを保存する(<u>R</u>) | i i i i i i i i i i i i i i i i i i i | |
| □ メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを | 護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(<u>Q</u>) | 詳細設定(<u>M</u>) | |
| | | < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル | |

| ユーザー情報 | | | |
|-----------------------------------|---|--|--|
| 名前 | 名前を入力 | | |
| 電子メールアドレス | メールアドレスを入力 | | |
| サーバー情報 | - | | |
| アカウントの種類 | IMAP(POP3 でも可) | | |
| 受信メールサーバー | mail.tcu.ac.jp | | |
| 送信メールサーバー (SMTP) | smtp. tcu. ac. jp | | |
| メールサーバーのログオン情報 | | | |
| アカウント名 | アカウント名を入力 | | |
| | 「アカウント名」とはメールアドレスの@の左側部分です。 | | |
| | (例:メールアドレスが gxxxxxx@tcu.ac.jp なら、アカウント名 | | |
| | は gxxxxxxx です。) | | |
| パスワード | パスワードを入力 | | |
| 「パスワードを保存する」に 🛛 | | | |
| (☑を入れないとメールの送受信時にパスワード入力を求められます。) | | | |

6. 「送信サーバー」タブを選択して、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れましょう。「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。

| インターネット電子メール設定 | k |
|------------------------------------|---|
| 全般 送信サーバー 詳細設定 | |
| ☑送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○) | |
| ◉ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(旦) | |
| ○次のアカウントとパスワードでログオンする(上) | |
| アカウント名(N): | |
| パスワード(P): | |
| ✓パスワードを保存する(<u>R</u>) | |
| □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q) | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| OK キャンセル | 1 |
| | - |

7. 引き続き、「詳細設定」タブを選択しましょう。「サーバーのポート番号」欄を下図または下表を参考 にして各項目を正しく入力・設定し、最後に「OK」ボタンを押します

| インターネット電子メール設定 | | |
|---|---------------|--------------|
| 全般 送信サーバー 詳細設定 | | |
| サーバーのポート番号 | | |
| 受信サーバー (IMAP)(<u>I</u>): 993 標準設定(<u>D</u>) | | |
| 使用する暗号化接続の種類(<u>E</u>): SSL 🗸 | | |
| 送信サーバー (SMTP)(<u>0</u>): 465 | | |
| 使用する暗号化接続の種類(<u>C</u>): SSL V | | |
| サーバーのタイムアウト(工) | | |
| 短い 長い 1分 | | |
| 7אוגל | | |
| ルートフォルダーのパス(<u>F</u>): | | |
| 送信済みアイテム | | |
| □送信済みアイテムのコピーを保存しない(<u>D</u>) | | |
| 削除済みアイテム | サーバーのホート金方 | |
| □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(<u>K</u>) | 平信サーバー (IMAD) | 993 |
| 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 | | (POP3 は 995) |
| √オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P) | 使用する暗号化接続の種類 | SSL |
| | 送信サーバー (SMTP) | 465 |
| UK +PSt21 | 使用する暗号化接続の種類 | SSL |

8. 「アカウントの追加」画面に戻ります。「次へ」ボタンを押しましょう。

| ユーザー情報 | | アカウント設定のテスト |
|--------------------------------|------------------------|--|
| 名前(<u>Y</u>): | 都市 太郎 | アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め |
| 電子メール アドレス(<u>E</u>): | @tcu.ac.jp | 044. |
| サーバー情報 | | アカウント設定のテスト(T) |
| アカウントの種類(<u>A</u>): | IMAP | |
| 受信メール サーバー(<u>I</u>): | mail.tcu.ac.jp | 図 [バヘ] をクリックしたらアカワント設定を目勤的にテストする (S) |
| 送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>): | smtp.tcu.ac.jp | |
| メール サーバーへのログオン情報 | | |
| アカウント名(<u>U</u>): | @tcu.ac.jp | |
| パスワード(<u>P</u>): | ***** | オフラインにし (おくメール: すべて |
| ✓ パス5 | ワードを保存する(<u>R</u>) | |
| □ メール サーバーがセキュリティで保 | 護されたパスワード認証 (SPA) に対応し | |
| ている場合には、チェック ボックスを | オンにしてください(Q) | = 光知言の一つ(MA) |

9. 「閉じる」ボタンを押して設定は完了です。

| テスト アカウント設定 | | | |
|---|-----------------------------------|--|--|
| すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続 | 中止(<u>S</u>) 閉じる(<u>C</u>) | | |
| 970 ID- | 状況 | | |
| ✓ 受信メール サーバー (IMAP) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信 | 完了 完了 | | |
| | | | |